

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j2950108	専門演習	前沢 知子	2年次・通期	演習・2単位	卒業必修

授業の概要 / Course Outline
<p>子どもの造形表現活動をより豊かにするための造形活動を考案して、学園祭やお話会などの課外講座で子どもたちへの実践を行います。また、学園祭における造形あそびをゼミとして企画・運営します。これらの活動を通して、子どもの造形表現や援助のあり方、アート活動の可能性などについて考えていきます。そして、自身の学びや課題、および子ども理解を深めるために、実践を卒業レポートとして言語化することにも取り組みます。</p>

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
子どもの造形あそびに興味関心を持ち、主体的に課題に取り組むことができる。	C-① C-②
他者とコミュニケーションを取りながら問題解決等に向かう姿勢を身につける。	C-② B-①
子どもの造形プログラムの企画・運営の考え方や知識、方法を習得できる。	A-② D-②
活動の目的、方法、結果、考察をわかりやすくレポートとしてまとめることができる。	C-① B-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	0%	
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	100%	課題に取り組む意欲や態度とプログラムの準備や実践内容を80%、卒業レポートを20%とし、総合的に評価する。

教科書 / Textbooks
必要に応じて資料を配布する。

参考書 / Reference Books
必要に応じて適宜紹介する。

予習・復習 / Preparation・Review
課題に応じて子どものための造形プログラムや空間装飾、アートイベントなどの参考事例を調査する。テーマに沿った案を考えたり、実際に必要な材料を集め、試作し、検討する。また、議論や制作の一連のプロセスを卒業レポートの準備として記録しておく。(予習復習の時間は90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
課題毎に全体向けにフィードバックを行う。また、前期後期毎に個別にフィードバックをおこなう。

その他 / Others
ゼミナールのメンバーと協同で企画運営や制作を行なう場面が数多くあります。学生自身が主体的に学び、つくりあげることを期待します。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション
	演習の概要とねらいを理解する。
02	造形表現体験(1)
	さまざまな造形表現を体験しながら、今後の造形を用いた子どもの遊びやワークショップの検討に繋げる。
03	造形表現体験(2)
	さまざまな造形表現を体験しながら、今後の造形を用いた子どもの遊びやワークショップの検討に繋げる。
04	造形表現体験(3)
	さまざまな造形表現を体験しながら、今後の造形を用いた子どもの遊びやワークショップの検討に繋げる。
05	造形的な遊びの体験(1)
	乳幼児向けの造形的な遊びの事例を個人やグループで調べたり、考えたりする。
06	造形的な遊びの体験(2)
	それぞれが調べたり考えたりした造形的な遊びを試し、検討する。
07	造形的な遊びの企画立案(1)
	活動の流れを考え、必要な材料や環境構成の準備をする
08	造形的な遊びの企画立案(2)
	必要な材料や環境構成の準備をする。役割を確認し、シミュレーションを行う。
09	造形的な遊びの実践
	造形遊びの実践を行う。
10	造形的な遊びの振り返り
	実践時の写真や映像も見ながら、振り返りを行う。
11	学園祭における校内装飾の企画立案(1)
	個人やグループでさまざまな空間装飾の事例を調べる。
12	学園祭における校内装飾の企画立案(2)
	これまでの造形表現体験や調査などから、取り組みたい造形活動を考える。
13	学園祭における校内装飾の企画立案(3)
	コンセプトを明確化し、具体案を検討する。
14	学園祭における校内装飾の企画立案(4)
	具体案の試作と修正を行う。
15	学園祭における校内装飾の企画立案(5)
	具体案の試作と修正を行い、最終案としてまとめる。
16	造形あそびの企画立案(1)
	子ども向けの造形ワークショップの事例や題材を調査する。
17	造形あそびの企画立案(2)
	調べたり考えたりしたワークショップの題材を試し、検討する。
18	造形あそびの企画立案(3)
	ワークショップの題材を決定し、必要な準備や制作をする。

19	造形あそびの実践準備と制作(1)
	必要な準備と制作を行う。
20	造形あそびの実践準備と制作(2)
	必要な準備と制作を行う。
21	造形あそびの実践準備と制作(3)
	必要な準備と制作を行う。
22	造形あそびの実践
	これまで取り組んできた成果を造形ワークショップ、校内装飾として発表する。
23	造形あそびの実践の振り返り
	発表を振り返り、今後の課題を明確にする。
24	活動のまとめとレポートの作成(1)
	これまでの取り組みを振り返り、ワークシートにまとめる。
25	活動のまとめとレポートの作成(2)
	これまでの取り組みを振り返り、ワークシートにまとめる。
26	活動のまとめとレポートの作成(3)
	ワークシートを元に、これまでの取り組みをレポートにまとめる。
27	活動のまとめとレポートの作成(4)
	ワークシートを元に、これまでの取り組みをレポートにまとめる。
28	レポート発表(1)
	発表に向けた準備をする。
29	レポート発表(2)
	これまで取り組んできたことの発表を行う。発表を振り返り、今後の課題を明確にする。
30	レポート発表(3)
	これまで取り組んできたことの発表を行う。発表を振り返り、今後の課題を明確にする。